

8月30日(水) / 参加者19名



実践練習（書類の持ち方・渡し方）

好印象を残すためのスキルを学ぶ ～印象力コントロールセミナー～

北村クリエイト 代表 北村 美由起 氏を講師に迎え、印象力コントロールセミナーを開催しました。

「ニコニコ、ハキハキ、テキパキ、キビキビ」を合言葉に、挨拶、座り方、姿勢や相手を案内する際の方向の示し方など基本から具体的な動作まで好印象を残すコツを学びました。

また、実践練習を中心にセミナーが行われ、わずかな足の角度や声のトーンの違いで印象が変わる重要性を実際に体を動かしながら体得していました。

9月1日(金) / 参加者48名



森井氏による説明の様子

残り1年を切った時間外労働規制への対応を学ぶ 建設・不動産業部会（本間達郎部会長）

青海・池袋の労働基準監督署長を務められた、森井 博子氏を講師に迎え、「残り1年を切った建設業における時間外労働規制への対応」と題する講演会を開催しました。

森井氏は、来年4月から働き方改革関連法案の適用により、建設業界では罰則付きの時間外労働の上限規制が課されるため、法規制適用後の理解を進めることが重要であると説明しました。そのうえで、厚生労働省がホームページに掲載している長時間労働是正や生産性向上に向けた成功事例等を参考にしながら、企業の実態に合わせて取組を行っていく必要があると述べました。

9月1日(金)～3日(日) / 会場来場者 累計35,371名



当所ブース

GOODLIFE フェア 2023 に当所支援ブースが出展 出展社数 当所出展支援4社 全出展社約425社

今回で2回目の開催を迎える「GOODLIFE フェア2023」が東京ビッグサイトで開催され、当所が支援した会員事業所4社（2小間）がブース出展を行いました。今回は425社（437ブース）が出展。一般消費者を中心に3日間で35,371人が来場し、活発な販売が行われました。

支援した事業所は、地域の特色を活かした商品を展示・販売し県外への販路開拓に向け、自社の商品・サービスを積極的にPRしました。

9月7日(木) / 参加者39名



笹井氏による講演の様子

商売繁盛の新たな法則を学ぶ 商業部会（和田晋弥部会長）

商業部会では、「商業界」元編集長で商い未来研究所代表の笹井 清範^{きよのり}氏を講師に招き、「ウィズコロナ／アフターコロナにおける売れる会社がやっているたった四つの繁盛の法則」と題し、講演会を開催しました。

笹井氏は、人口減少やコロナ禍による社会の変化により、従来の成功法則は通用しないことを前提に、①自社の理念や信念を明確にして社内外に発信すること、②商品にストーリー性を持たせること、③人や企業の個性を前面に出すこと、④お客様との約束を重んじることを新たな「4つの法則」として、実例を用いて説明しました。

9月10日(日) / 参加者125名



フライトシミュレーター体験

新潟空港「空の日」記念イベント フライトシミュレーター体験ブースを出展

“航空”や“新潟空港”に対する理解と関心を高めるための「空の日」記念イベントが開催されました。会場の新潟空港では航空管制見学ツアーや、エアライン各社による航空教室、制服試着体験など、様々な催しが行われました。当所は新潟県、新潟市、新潟空港整備推進協議会与合同で、大画面のテレビに映し出された映像を見ながら、操縦かんに見立てたコントローラーを握って飛行機の離発着操作を体験する「フライトシミュレーター体験」を運営し、子ども連れの家族を中心に多くの参加者で賑わいました。

9月19日(火) / 参加者21名



ワイナリーで説明を聞く参加者

新潟県産ワインを活用した観光活性化の可能性を探る 情報・サービス業部会 (梅津雅之部会長)

情報・サービス業部会では、南魚沼市を訪問し、新潟県産ワインを製造している(株)アグリコア越後ワイナリーを視察見学しました。豪雪地帯である南魚沼市でワイン造りを手掛けて40年余りの同施設は、最大250トンもの雪を貯蔵できる雪室貯蔵庫を中心に考えられた構造で、年間を通じてワインの熟成に適した環境が整備されています。同社取締役の青木 茂晴 氏からは、「雪を活用したワイン造りは県内では初めての取組で、大変な苦労があったが、『雪が育む、雪が守る、雪が醸す』をモットーに、魚沼の気候風土を活かしたワイン造りを行っている」と説明がありました。

また、(株)日本政策投資銀行新潟支店の松本 亮 氏が、今年4月に同支店が発表した「新潟県産日本ワインを活用した観光活性化」に関するレポートについて解説しました。

9月11日(月) / 参加者12名



グループ別に情報交換を行う様子

若手社員・若手起業家のためのビジネス情報交換会を開催！

ビジネス情報交換会では、参加者同士が自社の技術・製品・サービスについての情報を交換することで、より直接的にビジネスチャンスの拡大に繋げていただいております。今回は、参加対象を「若手社員」「若手起業家」とし、自社PRや情報交換を通して自らの仕事に対する理解力や営業力を磨くことを目的に実施しました。

参加者アンケートでは、「他業種の方と話ができて、知見を広める良い機会になった」「積極的な方が多く、リラックスして参加できた」などの感想が寄せられました。

9月16日(土)～18日(月・祝) / 参加者 延べ15,000名



万代シティ十字路口メイン会場の様子

2023 にいがた総おどりを開催

今年で22年目となる、日本最大級・オールジャンルの踊りの祭典「2023にいがた総おどり」が9月16日・17日・18日の3日間に亘り開催されました。

16日のプレ開催では、古町商店街を会場に恒例の「新潟下駄総踊り行列」が行われました。本祭である17日・18日には、県内外254団体(チーム)、延べ1万5千人の踊り子が市内9会場で熱的な踊りを繰り広げました。

新潟駅南広場と万代シティ十字路口では演舞の審査が行われ、新潟県知事賞「**創人**」には、【REDA舞神楽(千葉県)】が、新潟市長賞「**想人**」には【法政大学YOSAKOIソーランサークル鳳遙恋(東京都)】が、新潟商工会議所会頭賞「**奏人**」には【燦-SUN-(東京都)】がそれぞれ受賞しました。

9月24日(日) / 参加者350名



ダーツゲームの様子

“佐渡島の金山”の世界遺産登録推進イベント GoGo フェスタに出展！

“佐渡島の金山”の世界遺産登録に向けた機運を高めるため、当所と（一社）佐渡を世界遺産にする会等の主催で、「佐渡金銀山を世界遺産に!!GoGo フェスタ2023」が開催されました。会場の新潟ふるさと村では、佐渡の郷土芸能の「鬼太鼓」や民謡・踊りといったパフォーマンスや、佐渡にまつわるクイズ大会などが行われました。佐渡をPRする顔出しパネルの設置やダーツゲームを出展した当所ブースへは約350名が来場しました。

9月25日(月) / 参加者43名



講演会の様子

新潟について知ってもらう交流会を開催！！

県内外から赴任している支社長・支店長・営業所長等と当所役員との交流懇談会を開催しました。

はじめに、「湊町新潟の歴史と文化」をテーマに、新潟市歴史博物館（みなとぴあ）前館長 伊東 祐之 氏が北前船寄港地としての新潟の役割や、開港によってどのように町が変わっていったかなど、当時の様子を交えながら講演しました。

その後の懇談会では、地酒と料理を楽しみながら、活発な情報交換を行い相互の交流を深めました。

新潟商工会議所 LINE 公式アカウント お友達登録募集中！



友達登録で、イベント、セミナー・講演会、補助金情報、会報などの各種最新情報が直接受け取れます。
ぜひ、ご登録ください！

LINE 公式アカウントお友達登録方法

QRから友達追加で、カンタン登録

右記のQRをスマートフォンで読み取ると、友達追加画面が表示されます。



ID検索で@niigatacciを入力して登録

LINEのホーム>友だち追加>検索>ID>「@niigatacci」で検索すると、友だち追加画面が表示されます。